

介護保険負担限度額認定申請書

(申請先)

朝霞市長 宛

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費（滞在費）に係る負担限度額認定を申請します。

フリガナ		被保険者番号	
被保険者氏名		性別	男 ・ 女
生年月日	明・大・昭 年 月 日	個人番号	
住所	連絡先		
入所（院）した 介護保険施設の 所在地及び名称 （※）	連絡先		
入所（院）年月日 （※）	年 月 日	（※）介護保険施設に入所（院）していない場合及び ショートステイを利用している場合は、記入不要です。	

配偶者の有無	有 ・ 無	左記において「無」の場合は、以下の「配偶者に関する事項」については、記入不要です。	
配偶者に関する事項	フリガナ		
	氏名		
	生年月日	年 月 日	個人番号
	住所	連絡先	
	本年1月1日現在の住所（現住所と異なる場合）		
課税状況	市町村民税 課税 ・ 非課税		

収入等に関する申告	<input type="checkbox"/> ①生活保護受給者/市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者		
	<input type="checkbox"/> ②市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額80万円以下です。（受給している年金は〇として下さい。以下同じ。） <small>※ 寡婦年金、かん夫年金、母子年金、遺母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。</small>		
	<input type="checkbox"/> ③市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額80万円を超え、120万円以下です。		
	<input type="checkbox"/> ④市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額120万円を超えます。		
預貯金等に関する申告 ※通帳等の写しは別	<input type="checkbox"/> 預貯金、有価証券等の金額の合計が①の方は1000万円（夫婦は2000万円）、②の方は650万円（同1650万円）、③の方は550万円（同1550万円）、④の方は500万円（同1500万円）以下です。 <small>※第2号被保険者（40歳以上64歳以下）の場合、①～④の方は1000万円（夫婦は2000万円）以下です。</small>		
	預貯金額	円	有価証券（評価概算額） 円 その他（現金・負債を含む）（ ）※ 円 <small>※内容を記入して下さい</small>

申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不要です。

申請者氏名	連絡先（自宅・勤務先）
申請者住所	本人との関係

注意事項

- (1) この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- (2) 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数保有している場合は、そのすべてを記入し、通帳等の写しを添付してください。
- (3) 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- (4) 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

同意書

朝霞市長 殿

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関（以下「銀行等」という。）に私及び私の配偶者（内縁関係の者を含む。以下同じ。）の課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、貴市長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

年 月 日

【本人】

住 所

氏 名

【配偶者】

住 所

氏 名

市処理欄

添付書類 <input type="checkbox"/> 同意書 <input type="checkbox"/> 通帳等の写し				
給付制限 有・無 期間 (~)		生保受給 有・無 期間 (~)		老福受給 有・無
本人 課税・非課税	預貯金等額		円	
配偶者 課税・非課税	課税年金収入額		円	
()人世帯 課税・非課税	合計所得金額		円	
	非課税年金収入額		円	
<input type="checkbox"/> 該当 第 段階 <input type="checkbox"/> 非該当				
有効期間 (年 月 日 ~ 年 月 日)				
発行	入力	確認	受付	